

つながり

紀南病院スローガン(H29年4月～) みんなで笑顔 みんなであいさつ

第6回・紀南メディカルラリー開催



3月10日(日)、紀南病院を会場に、第6回紀南メディカルラリー(主催：紀南救急勉強会、共催：紀南医師会、紀南病院、三重県地域医療研修センター)が開催され、近隣の高校生や、熊野消防本部、医療関係者らで構成するボランティア約140人の協力で、8チーム32人の選手が、災害対応技術などを競いました。メディカルラリーとは、数人でチームを組み、様々な救急現場や災害現場の想定に挑みながら、医療知識と技術を競う大会です。医療者として、いつ発生してもおかしくない災害に備え、防ぎえた災害死を一人でも減らせれば、という思いで継続してきました。



第6回の想定は「病院内での蘇生処置」、「病院内火災での初動活動と避難」、「災害医療におけるCSCATT」、「災害時における避難所・救護所での活動」、「災害時における精神ケア活動」に取り組みました。



優勝：紀南病院ちはやふる



2位：チームつどい



3位：熊野保健所

■病院理念

優しくて、温かい、確かな医療を提供し、紀南の環境文化に根ざした地域連携の充実に努めます

■基本方針

- サービス精神(KINAN)の徹底
——(K)気持ちをこめて、(I)いつもでも、(N)納得のいく、(A)安心で安全な、(N)任務の遂行

- 患者さんの権利を尊重し、わかりやすい説明を励行
- 生活の質の向上(QOL:quality of life)を中心とした診療と援助
- 行政や医師会と協同した地域医療の向上(救急医療・高齢者医療・健診・地域連携・福祉など)
- 職員研修の強化と遠隔地医療教育の必須化
- 職場環境の改善と健全な病院経営に基づく医療環境の提供



着任医師紹介 (4月1日付常勤医師)

①趣味 ②抱負



内科
もり かわ たか あき
森川 昇玲 医長
①ぐでたま、読書、観光
②よろしくお願いします。



内科
の だ ま り こ
野田 真理子 医長
①ランニング（目標サブ 3.5）、
編み物
②腎臓・透析の分野を中心に、
幅広い病気に対応したいです。
どんなことでも相談しに
来て下さい。



内科
いけ だ と も や
池田 智哉 医師
①ジョギング
②地域の皆様を大切にし、
行政、医療機関と共に働き
ながら、信頼される医師
となることを目指します。



内科
さ と う た け の り
佐藤 丈典 医師
①楽器演奏（ピアノ、サックス）、音楽鑑賞
②はじめまして、内科の佐藤
と申します。住民の皆様に安
心していただけるような医
療を提供できるよう、精一杯
励ませていただきます。宜
しくお願い致します。



外科
く さ ふ か と も き
草深 智樹 医師
①子供との休日の遊び
②地域医療に貢献します。



整形外科
こ て ら ひ で き
小寺 秀樹 医長
①読書、映画鑑賞
②地域の皆様に貢献したい
と思います。

平成30年度 紀南病院看護研究発表会 (3月20日(水) 17:30~ 講義室)

紀南病院全職員を対象に、今年も看護研究発表会を行いました。

部 帷	演 题	発 表 者
4階病棟	自己管理困難な人工肛門保有者への在宅支援に向けて ～在宅支援者が必要とする情報～	玉置公美子
3階本館	手指衛生遵守向上を目指して ～手指衛生回数低下の原因検索～	植野 剛史
外 来	救急外来勤務における看護師のストレスの要因	中村 和代



三部署とも自部署で問題となっていることに焦点を当たった、興味深いテーマであり、多数の参加者と、活発な質疑応答が行われました。



紀南病院組合議会定例会を開催

平成31年3月28日(木)、紀南病院組合議会定例会が開催されました。

今議会の議案として、平成30年の人事院勧告に伴う給与条例一部改正の専決処分の承認、紀南病院組合監査委員の選任、働き方改革法案に対応する紀南病院組合職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正、夜間看護等手当を増額するための給与条例の一部改正、平成31年度紀南病院組合構成市町の負担金の分賦、平成31年度紀南病院組合病院事業会計予算が提案され、原案どおり可決されました。

平成31年度の予算は、赤字見込額が9,654万3千円（内「きなん苑」は1,289万7千円の赤字予算）となっています。

当院主催「紀南多職種連携研修会」報告

○第23回 平成31年1月11日（金） 18:00～『紀南地域の災害医療 Up To Date』

講師：紀南病院内科 森本 真之助医師 講義室

○第24回 2月28日（木）18時30分～『いつかみなさんもやってきます。耳が聞こえにくくなるときが！』

講師：尾鷲総合病院・内科 今川 竜二先生 講義室

○第25回 3月25日（月）18時00分～『ICUのない病院の重症患者管理 ～疫学からRRS.遠隔ICU～』

講師：三重大学大学院医学系研究科・紀南病院救急外来非常勤医師 岩下 義明先生 講義室



第23回



第24回



第25回

きなん苑「第3回地域交流会教育講演」



鈴木孝明先生

平成31年3月28日（木）、介護老人保健施設きなん苑にて、第3回地域交流会を開催しました。昨年より始めた地域交流会も、3回目を迎えることが出来ました。

毎回60名程の参加者にお越し頂いておりましたが、今回も58名の方々にお越し頂きました。心より御礼申し上げます。

さて今回は、野口孝施設長による「富の医療、貧困の医療」の講演後、紀南病院医師で三重県地域医療研修センター長の鈴木孝明先生による「認知症の診断と対応・介護のポイント～症状を悪化させないために～」という講演をいただきました。

まず、野口孝施設長の「富の医療、貧困の医療」では、『日本の幸福度は主要7か国中最下位で、生きることの満足感をどのようにして持てるかが大切になっている。』富裕国や貧困国、そして日本の現状を踏まえ『富だから健康なのか？貧だから病的なのか？仏教の教えである慈悲の「悲」を支えることが医療・社会福祉の目的で、その展開こそ「慈」が基本』とお話ししました。今回は笑いは無いとしながらも、やはり各所で野口節が……。

続いて鈴木孝明先生による「認知症の診断と対応・介護のポイント～症状を悪化させないために～」の講演では、『認知症は避けられないものかもしれないが、病気に罹った症状の一つとして認知症になるものは治る、とも言われており、まずは診察を受けて、治る要因がないか診てもらってほしい。10人に1人は治る認知症であり、最初に診断をしてもらうのが有効。』と早期受診の必要性を話されました。また、計算と運動、さらに計算と運動を組み合わせた予防体操も指導し、『一人でこもって喋らない日常ではなく、相手の気持ちを考える等、ときめきをもって他人と接するのがトレーニングになります。人との関わりをなるべく保つよう心掛けて下さい。』と呼びかけました。前座講演でもありましたように、病める人、弱者に最も大切な基本は、心からの叫びを聞くことであり、声掛けや、触れる（タッチ）、傾聴等の関わりこそが人を癒すことであると強く思います。認知症で人が変わってしまったようであっても、長年築かれた心の絆は変わらないものですよネ。

講演終了後には鈴木先生による二胡の演奏も行われ、美しい音色に皆様聞き入つておられました。

今後も地域交流会を開催していくますので、皆様どうぞご参加ください。2019年（令和元年）もよろしくお願ひいたします。（きなん苑副施設長 畠野卓滋）



紀南病院組合 合同勉強会

4月5日（金）17：30～、講義室において第19回紀南病院組合合同勉強会を行ないました。今回は当院職員が学会発表した3題を発表してもらい、自己研鑽の機会としました。

〈演題と発表者〉

演題	発表者
『NST（栄養サポートチーム）による栄養意識向上への試み』	薬剤部 間下 哲也
『三重脳卒中医療連携カンファレンスの紹介～主催と発表報告～』	リハビリテーション科 松本 公博、筒井 俊行
『基礎研究と臨床』	泌尿器科 梶原 進也

なご 和みの会 親睦会

平成21年、看護師から始まった和みの会（がん患者と家族の会）も今年で10年目を迎え、現在は患者様主体で運営されています。4月13日（土）、阿田和の海岸で10名余りが弁当や手作りのお菓子などを持ち寄りお互いの近況を確かめ合いました。ヤシの木の根元には優しい大根の花が咲きほこり、透き通る空と美味しい空気、そして真っ青な海を感じながら、子供さんや孫さんも含めbingoゲームをして同じ時間を共有しました。

現在闘病中のご家族という立場で初めて参加された方もおられたので、各自の自己紹介とともに初めての方のお話を伺いました。看病に没頭する合間に和みの会に参加して頂き、少しでも気持ちが晴れることを皆で願いました。

紀南病院看護師も4名参加し、そのうち1名は初参加で、緩和ケアに熱心に取り組もうとされていて、和みの会サポートメンバーとしては次世代の人力として期待しています。

次は6月ごろ開催予定です。がん患者様に限らず家族やボランティアでの参加もお待ちしています。

和みの会 サポートメンバー 紀南病院 田中由美子





紀南病院外来診療担当表

平成 31 年 4 月 1 日現在

診療科	月	火	水	木	金
内科 (予約制) (*紹介状要)	初 診	野田 真理子	森川 昇玲	池田 智哉	森本真之助
	再 診	野田真理子(午後)	森川昇玲(午後)	佐藤丈典(午後)	森本真之助(午後)
	濱口 政也				濱口 政也
	小林 文人	小林文人(午後)	小林 文人	小林 文人	
	専門外来	血液内科外来 (第1・3・4週)(午後) 中井 桂司			消化器外来 原田 哲朗
	リウマチ・膠原病外来 高見 勇一郎	呼吸器病外来(月1回) 畠地 治	リウマチ・膠原病外来 高見 勇一郎		糖尿病外来(月1回) 住田 安弘
					肝臓病外来(月1回) 杉本 龍亮
					循環器外来(月1回) 山門 徹
	1 診	乳腺専門外来(第1週)(予約制) 小川 朋子	須崎 真		須崎 真
	2 診	草深 智樹	小出 泰平	小出 泰平	草深 智樹
外科					肝胆脾外来(月1回・予約制) 櫻井 洋至
	初 診	小寺 秀樹 中西 巧也		小寺 秀樹	中西 巧也
整形外科	再 診	小寺 秀樹 中西 巧也		小寺 秀樹	小寺 秀樹
	1 診	石原 隆史	休診	(予約のみ) 山中 学	(交代制) 川北 文博 金丸 英樹
脳神経外科	2 診		リハビリ外来(予約制) 山中 学	(第2・4週)(予約制) 柄尾 廣	漢方専門外来 (第1・4週)(予約制) 仲尾 貢二
	1 診		久保 朗子	久保 朗子	久保 朗子
*眼科	2 診		一尾 享史	間瀬 陽子	萩元 裕作
	1 診	倉井 峰弘	倉井 峰弘	倉井 峰弘	倉井 峰弘
小児科		小児発達外来 (第1・3週)(予約制) 成田 正明			
	1 診				
皮膚科(*予約制)	1 診		午後 岡田 佳倫		午前 水谷 健人
脳神経内科 (予約制) (*紹介状要)	1 診				成田 有吾 谷口 彰
					もの忘れ外来(月1回) 水谷 あかね
泌尿器科	1 診	梶原 進也 (予約再診)	梶原 進也	梶原 進也	梶原 進也 (予約再診) 杉村芳樹 午後 有馬公伸 (交代制)
耳鼻咽喉科	1 診				松浦 徹(午前)
歯科口腔外科	1 診	堀 晃二	堀 晃二	堀 晃二	堀 晃二
健診センター	ドック健診	高見 勇一郎	小林 文人	高見 勇一郎	鈴木 孝明
婦人科 (*予約制)	1 診				午後(交代制) 非常勤医師
備考	* 受付時間は午前7時30分～午前11時30分までです (*5月7日からは午前11時00分までになります)。 ただし、急患については時間外でも受付します。 なお、当院を初めて受診される患者様及び診察券をお持ちでない患者様の受付時間は、午前8時からとなります。 * 内科は完全予約制の為、予約が必要です。紹介状があれば電話予約が可能です。健康診断で異常を指摘された場合も、結果票が紹介状の代わりになる為、予約可能です。地域連携室までお電話下さい。 * 脳神経内科は紹介予約制の為、予約が必要です。 紹介状があれば電話予約が可能です。平日の2時～5時の間に地域連携室までお電話下さい。 * 眼科は、小児(中学生まで)の検査は午後の為、予約が必要となります。午後2時以降に眼科外来までお電話ください。 ・コンタクトレンズの取り扱いはしておりません。 * 皮膚科は完全予約制のため、予約が必要です。地域連携室までお電話ください。 * 婦人科は完全予約制のため、予約が必要です。地域連携室までお電話ください。 * 泌尿器科初診の場合、かかりつけ医がある場合は紹介状が必要。 紹介状があれば電話予約が可能です。平日の2時～5時の間に地域連携室までお電話下さい。				

面会される方へ
お願い

入院患者様への面会に来られましたら、入院しているお部屋をご存じない場合は、必ず総合受付（外来棟2階）か、時間外受付（夜間・休日の場合）にお声かけください。地図をお渡しして、お部屋の場所をご案内します。